

# 緑区社協ボランティアセンターだより

平成19年10月発行

## ボランティア募集!!

★地域で活動してみたい…  
男性の方、第一歩を踏み出してみませんか?  
★車いすの操作方法を習得したい方にはご指導いたします。まずはお電話ください!!



社会福祉協議会では、ボランティアの依頼と、ボランティア登録者を結び橋渡しの仕事をしています。

お問い合わせ・登録は、「ボランティア相談コーナー」へ!!

電話 935-7807  
FAX 934-4355  
受付時間 月～日曜日 9:00～17:00  
(登録はご来所いただきます)

対象	依頼日時	依頼内容	地域
1 しょうじゅの里 三保 (特別養護老人ホーム)	月に2回位 (月・火・水・金) 13:30～14:30	高齢者施設内での活動補助 (カラオケ/詩吟)	三保町
2 グループホーム あかり (高齢者グループホーム)	月～土曜日 10:00～12:30	ホーム内での昼食作り	北八朔
3 ピネル工房 (精神障がい者地域作業所)	毎週水曜日 10:00～12:00	昼食作り手伝い	中山町
4 ビーンズ (障がい児体操教室)	毎月第2・4金曜日 15:30～17:00	障がい児対象の体操教室補助	長津田
5 ビーンズ (障がい児リトミック教室)	毎月第1月曜日15:30～17:00 毎月第3土曜日10:00～11:30	障がい児対象のリトミック教室補助	長津田
6 自閉症児 9歳 女児	毎週月～金曜日 (詳細は相談)	自宅⇄学校送迎 (約20分)	十日市場
7 車いす利用者 小学校中学年 男児	月～金曜日 8:00～14:00	自宅⇄小学校付添い (車いす)	長津田
8 スキップにここ	月2回	保護者ミーティング中にその幼児のみまもり4名 (1歳2名、2歳2名)	中山町

— 上記以外にも、いろいろなニーズがあります —

ご存知ですか?

## 善意銀行

皆様からの善意の寄付をお受けし、お寄せいただいたご寄付は、区民の方々によって構成されているボランティアセンター運営委員会で審議をし、区内ボランティアグループ団体や福祉施設などに配分します。皆様の善意に基づく金銭をお預かりし、必要とされている方々に配分する仕組みを銀行の機能になぞらえて『善意銀行』と呼んでいます。

🌱 こんな時 寄付してみませんか?

- 企業・団体の創立記念日 ● 結婚記念日
- フリーマーケット・チャリティーコンサートの売り上げ
- 家族で貯めた小銭貯金箱が一杯になった時

🌱 寄付の受付について

- 寄付金: ① 緑区社会福祉協議会へご持参ください。  
② 銀行振込をご利用ください。

横浜銀行中山支店 (普)1083113 (福)横浜市緑区社会福祉協議会

お振込みの際は事前にご連絡いただきますようお願いいたします。

🌱 寄付をしていただくと所得税や法人税の優遇措置が受けられる場合があります。

【個人の場合】確定申告等によって、所得税法(第78条)の「寄付金控除」を受けることができます。

【法人の場合】確定申告によって、寄付金額の一部を法人税法(第37条)の規定により、「損金算入」することができます。

☆善意銀行に寄付をいただいた方は『広報よこはま みどり区版』にお名前を掲載させていただきます。

善意銀行・赤十字救急法講習会のお問い合わせは・・・TEL 931-2478 FAX 934-4355

## 赤十字 救急法講習会

突然のけがや病気に対して、適切な緊急処置のできる人を養成するために、心肺蘇生法・AED等の救急法講習会を開催します。

日時 平成19年11月3日(土)・4日(日)・10日(土)・11日(日)  
いずれも9:00～17:00

会場 ハーモニーみどり1階

対象 15歳以上で全日程参加できる人。緑区内在住・在勤・在学者

参加料 1,000円

定員 28名(応募者多数の場合は抽選)

申込 10月24日(水)までに、氏名・住所・電話番号・年齢・性別・職業を電話・FAX・事務局窓口でお伝えください。

おすすめ!みどりのわ・ささえ愛プラン

この印刷物は再生紙(古紙混入率70%)を使用しています。



社協だより

第15号

# みどり

発行 社会福祉法人 横浜市緑区社会福祉協議会 緑区中山町413-4/ハーモニーみどり内 TEL 931-2478 FAX 934-4355  
ホームページ: http://www.midori-shakyo.jp

緑区地域福祉保健計画 「みどりのわ・ささえ愛プラン」 5か年計画2年目らしい事業展開を目指します!  
緑区社協地域福祉活動計画

平成19年10月発行

## 平成19年度 緑区社会福祉協議会 事業計画概要

- 組織新体制** 部会・分科会(新組織体制)による会員の意見を反映した事業を進めます。また意見箱を常設し、区民の意見を広く聞き事業に反映させます。
- 業務改善** 電子入札、グループウェア、相談件数カウント、VCヘルパー(ボランティア調整ソフト)導入による事務効率化を進めていきます。
- 新助成金導入準備** 20年度から導入予定の新助成金方式の実施に向け、部会・分科会で検討を図ります。

### 新規・拡充重点事業 共通項 基本目標1 [つながり] 地域でのつながりを大切にするまちづくり

事業名称/予算額: 千円 [前年度予算額]

#### ボランティアセンター 2,343 [2,942]

- ◆ 地区社協単位でのボランティア相談窓口の開設
- ◆ 団塊の世代を対象としたボランティア講座を開催(新規)
- ◆ 各種ボランティア育成講座(手話講座など)

#### 障がい児者余暇支援 520 [632]

- ◆ 地域活動ホーム、ケアプラザとの余暇支援事業の検討会
- ◆ 余暇支援ボランティアの新規登録

#### 横浜子育てサポートシステム 1,434 [1,467]

- ◆ 保育ボランティアグループ立ち上げ支援(新規)

#### 福祉教育 250 [210]

- ◆ 緑ハートバリアフリー実行委員会福祉教育のメニュー人材確保
- ◆ 夏休み体験学習「輝け自分!サマーボランティア」施設体験・地域活動体験受入先拡大

基本目標2 [人材・担い手]

#### 緑区福祉保健活動拠点 13,533 [15,304]

- ◆ 第三者評価を活かした、使いやすい活動拠点の運営(新規)
- ◆ 福祉保健に興味を持ったさまざまな世代の交流

#### みどり子育てネットワーク 460 [300]

- ◆ 子育てあたすブック改訂版の作成「あそび・あでかけ版」発行

基本目標3 [機会・場]

#### 知的障がい児者 コミュニケーションボード大作戦 40 [50]

- ◆ ボードの対象者、市場の拡大、担い手の地域展開

#### 広報・啓発 1,340 [1,290]

- ◆ 社協だよりを2回から3回の発行にする
- ◆ 地域サポートガイドマップの作成支援(新規)
- ◆ 区社協事業をケアプラザから発信してもらうよう働きかける

基本目標4 [情報]

#### 災害弱者支援 100 [100]

- ◆ 災害ボランティア育成
- ◆ 緑区災害ネットワーク参画

#### あんしんセンター 374 [396]

- ◆ ケアプラザ・福祉機関との事例検討、ケースカンファレンスを通じて利用者拡大を図る

#### 送迎サービス 11,976 [8,654]

- ◆ 知的障がい児送迎支援体制の担い手、利用者層の拡大
- ◆ 狭い路地での安全スムーズな運行のため、1台中型車両に入替える

#### 生活福祉資金

- ◆ 生活福祉資金の長期滞納者を減らすための指導強化

基本目標5 [安心・安全・健康]

19年度 経常活動支出予算額 64,516,351円  
18年度 同 予算額 59,406,330円

この広報紙は赤い羽根共同募金の一部を活用して発行しています